



NTN presents
2018
Tour of Japan



2018 ツアー・オブ・ジャパン 2.1class

期日: 2018年5月20日(日)~5月27日(日)

開催地: 堺、京都、美濃、いなべ、南信州、富士山、伊豆、東京

出場チーム: 16チーム 選手: 94人

全8ステージ 総距離 764km 出走94人 完走71人

三連覇は果たせず。小石がリーダージャージを3日間着用



5/20-28の8日間に渡って開催されたツアー・オブ・ジャパンに今年も参戦しました。国内最高峰のこのステージレースはオリンピックを2年後に控えいくつかのコースで距離の延長等が行われ、さらにエキサイティングなツアーとなり多くの観客やメディアが湧きました。

イタリアのNIPPO・ヴィーニ・ファンティーニ等のプロコンチネンタルチームやワールドツアーチームのバーレーン・メリダ、そしてイギリスやアメリカ、オーストラリア等の海外チームと、国内から8チームの計16チーム、94名が参戦しました。TeamUKYOからは畑中勇介、小石祐馬、ベンジャミ・プラデス、ロビー・ハッカー、レイモンド・クレダー、マーク・デマールという6名で三連覇に挑みました。



Team UKYO Cycling ならびにこのレポートに関するお問い合わせは:

KATAYAMA PLANNING 株式会社 桑原忠彦 沼澤祐介

TEL:03-6407-9963 FAX:03-6407-9964 Mail: kuwabara@k-planning.co.jp numazawa@k-planning.co.jp

第1ステージは大山公園の外周公道を1周する、2.6km個人タイムトライアル。

ここでの秒単位のタイム差は、これからの8日間の中ではそれほど大きな意味を持たないものの、それでも選手達は最速タイムを目指します。TeamUKYOでは最後のスタートとなったレイモンド・クレダーが3'14"99でフィニッシュし、トップから2"99遅れの10位となりました。ロビー・ハッカーが13位で続いています。



Team UKYO Cycling ならびにこのレポートに関するお問い合わせは：
 KATAYAMA PLANNING 株式会社 桑原忠彦 沼澤祐介
 TEL:03-6407-9963 FAX:03-6407-9964 Mail: kuwabara@k-planning.co.jp numazawa@k-planning.co.jp

第2ステージの京都は、16.8kmの周回コースを6周する105km。細かなアップダウンとタイトなダウンヒルが続く、気の抜けないテクニカルなコースです。

少人数の逃げが序盤からできますが、クレダーでのスプリントを狙うTeamUKYOは集団内待機。予想どおり最終ラップに逃げは捕まり、フィニッシュに向けてペースアップしたプロトンからはどんどんと選手が遅れていきます。レースも残り5kmを切ると今度はゴールスプリントに向けてお互い牽制ムード。するとその虚を突いて抜け出した宇都宮ブリッツェン雨澤選手が独走し、そのまま単独フィニッシュ。クレダーがスプリントの末ステージ4位となりました。個人総合順位ではクレダーは7位、ハッカーが10位、プラデスが15位でトップとの差はそれぞれ6,7,10秒となっています。



Team UKYO Cycling ならびにこのレポートに関するお問い合わせは:

KATAYAMA PLANNING 株式会社 桑原忠彦 沼澤祐介

TEL:03-6407-9963 FAX:03-6407-9964 Mail: kuwabara@k-planning.co.jp numazawa@k-planning.co.jp



第3のいなベステージは、14.8kmの周回コースを8周するハイスピードなコース。

レーススタートから活発な展開でなかなか逃げが決まりません。そんな中、一瞬の間をついて抜け出した小石と愛三レーシングのダミアン選手の2人逃げが決まります。2人は集団との差を30秒～1分程度に保ち快調に逃げ続けると2度の山岳ポイントを小石が1位通過。山岳賞ジャージ着用の権利を得ました。この逃げも残り2周となると集団により吸収。そのままハイペースにレースは進み、小集団でのゴールスプリントでプラデスが10位、ハッカーが11位となりそれぞれ個人総合で8位、7位につけています。



Team UKYO Cycling ならびにこのレポートに関するお問い合わせは:

KATAYAMA PLANNING 株式会社 桑原忠彦 沼澤祐介

TEL:03-6407-9963 FAX:03-6407-9964 Mail: kuwabara@k-planning.co.jp numazawa@k-planning.co.jp

第4ステージは、11.6kmのち、21.3km×6周回する139.4kmはTOJでは最長の美濃。

スタート直後から活発な動きとなりますが、2周目に入るところには山岳賞ジャージの小石を含む5名の逃げが形成されます。ここには、山岳ポイント上位3名が含まれ、この逃げ＝山岳賞争いとなりました。最初の山岳ポイントで小石は2位となり、続く2回目の山岳ポイントでは牽制ムードから逃げグループが破綻してしまう展開に。最終周回にはこの逃げが全て吸収されると集団でのスプリントとなり、クレダーがほんの僅か届かず2位でフィニッシュ。小石は山岳賞ジャージを失うも、その差はわずか2Pです。



Team UKYO Cycling ならびにこのレポートに関するお問い合わせは:

KATAYAMA PLANNING 株式会社 桑原忠彦 沼澤祐介

TEL:03-6407-9963 FAX:03-6407-9964 Mail: kuwabara@k-planning.co.jp numazawa@k-planning.co.jp

第5ステージは、KOMポイントが2回含まれる123.6kmのアップダウンコースです。

TeamUKYOホームコースという事もあり、パレードでは最前列で声援を受けます。やがてレースがスタートすると目まぐるしくアタックがかり、逃げが出来ては吸収されます。そんな中形成された9名の逃げにデマールが入りますがそれもやがて集団がキャッチ。そして訪れた2回目の山岳ポイントを小石が3位通過して、山岳ジャージを再び手にします。レースは、二人逃げを最後スプリントで制したKINANサイクリングのトマルバ選手が個人総合首位に躍り出ました。ハッカーは7位、プラデスは9位でルバ選手との差は1分半弱。明日からのステージで逆転を狙います。



- ZENRIN
- YOKOHAMA
- GOOD SMILE COMPANY
- MJS
- KYB
- AEONBIKE
- AEON CARD
- 岩崎屋 YOSHINOYA
- atlas
- ネット東京
- SUBARU
- Uナビ
- CASIO
- OSAKA TOYOTA GROUP
- FUJI
- SHIMANO
- PUPURU
- THULE

- PIONEER PRODUCTION
- Pioneer
- FUKAYA
- LAZER
- vittoria
- ESTVTE
- PowerBar
- WAKOS
- bryton
- OUTWET
- TEAM
- ROYAL MOUNTAIN

Team UKYO Cycling ならびにこのレポートに関するお問い合わせは:

KATAYAMA PLANNING 株式会社 桑原忠彦 沼澤祐介

TEL:03-6407-9963 FAX:03-6407-9964 Mail: kuwabara@k-planning.co.jp numazawa@k-planning.co.jp

第6ステージは、富士山ステージ。例年と異なり富士スピードウェイ周辺を2周回してから国内最高レベルの激坂であるあざみラインを登り、距離は32.9km。

あざみラインに入る前に2人の逃げができるも吸収され、あざみラインで1人先行する形になるのをKINANサイクリングのマルコス選手が単独でキャッチすると、そのまま独走。TeamUKYOではプラデス・ベンジャミが追走集団で奮闘しますがなかなか追いつけず、最後までマルコス選手に追いつかないもののこの集団内で果敢に攻め続け、最後は5位でフィニッシュ。個人総合順位は5位へとアップしました。ハッカーはステージ21位で個人総合は19位に。小石は山岳賞ジャージをキープしています。



- ZENRIN
- YOKOHAMA
- GOOD SMILE COMPANY
- MJS
- KYB
- AEONBIKE
- AEON CARD
- 岩崎屋 YOSHINOYA
- atlas
- ネッツ東京
- SUBARU
- UPONAVI
- CASIO
- OSAKA TOYOTA GROUP
- FUJI
- SHIMANO
- PUPURU
- THULE

- Pioneer
- FUKAYA
- LAZER
- vittoria
- ESTVTE
- PowerBar
- WAKOS
- bryton
- OUTWET
- WOLF BRAND
- ROYAL MOUNTAIN

Team UKYO Cycling ならびにこのレポートに関するお問い合わせは：
 KATAYAMA PLANNING 株式会社 桑原忠彦 沼澤祐介
 TEL:03-6407-9963 FAX:03-6407-9964 Mail: kuwabara@k-planning.co.jp numazawa@k-planning.co.jp

第7ステージ伊豆。修善寺にある日本サイクルスポーツセンター特設サーキット、1周12.2kmを9周します。

レーススタートからのアタック合戦で、良いメンバーの9人逃げに小石とデマールが入ります。しかしメンバーが良すぎたか集団から続々と選手がジョインし、逃げは膨れ上がり集団に吸収。目まぐるしい展開から3人逃げができるもフィニッシュまでついに集団はこれをキャッチできず。Team UKYOはプラデスとデマールが15人のメイン集団に残るもチェックが厳しく抜け出せず、最後はプラデスが5位フィニッシュして、個人総合7位に。また山岳ジャージは小石から、宇都宮ブリッツェン鈴木選手へと移りました。



- ZENRIN
- YOKOHAMA
- GOOD SMILE COMPANY
- MJS
- KYB
- AEONBIKE
- AEON CARD
- ヨシノ保 YOSHINOYA
- atlas
- ネット東京
- SUBARU
- UJONAVI
- CASIO
- OSAKA TOYOTA GROUP
- FUJI
- SHIMANO
- PUPURU
- THULE

- PIONEER PRODUCTION
- Pioneer
- FUKAYA
- LAZER
- vittoria
- ESTVTE
- PowerBar
- WAKOS
- bryton
- OUTWET
- TEAM
- DAIICHI

Team UKYO Cycling ならびにこのレポートに関するお問い合わせは：
 KATAYAMA PLANNING 株式会社 桑原忠彦 沼澤祐介
 TEL:03-6407-9963 FAX:03-6407-9964 Mail: kuwabara@k-planning.co.jp numazawa@k-planning.co.jp

最終日、東京ステージ。スタート地点の日比谷公園には大勢の観客やメディアが押しかけ、大歓声に包まれながら朝11時にレースはスタート。

大井ふ頭周回コースまでに3名の逃げができると、全14周回の終盤まで1~2分程度の差を集団と保ちながら逃げ続けます。畑中とデマールがメイン集団の牽引に加わり、残った小石とプラデスで、エーススプリンターのクレダーを守ります。ラスト2周で2人が集団にキャッチされ、大集団でのゴールスプリントに。うまく進路が取れずスプリントに加われなかったクレダーは、12位でフィニッシュしました。タイム差無しの集団フィニッシュしたプラデスはツアー・オブ・ジャパンの個人総合7位を確定させました。



- ZENRIN
- YOKOHAMA
- GOOD SMILE COMPANY
- MJS
- KYB
- AEONBIKE
- AEON CARD
- 岩崎屋 YOSHINOYA
- atlas
- ネッツ東京
- SUBARU
- UJONAVI
- CASIO
- OSAKA TOYOTA GROUP
- FUJI
- SHIMANO
- PUPURU
- THULE

- Pioneer
- FUKAYA
- LAZER
- vittoria
- ESTVTE
- PowerBar
- WAKOS
- bryton
- OUTWET
- OSAKA TOYOTA GROUP

Team UKYO Cycling ならびにこのレポートに関するお問い合わせは:
 KATAYAMA PLANNING 株式会社 桑原忠彦 沼澤祐介
 TEL:03-6407-9963 FAX:03-6407-9964 Mail: kuwabara@k-planning.co.jp numazawa@k-planning.co.jp

個人総合順位

COMMUNIQUE No.11-2-1

27 May 2018

GENERAL INDIVIDUAL TIME CLASSIFICATION / 個人総合成績 After Stage 8

Total Distance: 764.00km

Avg Speed: 38.2km/h

Pl.	Num	UCI ID	Rider	Team	Stage 8	Bns Pnl	Total	Behind	Young
1	41	10005573541	GARCIA FERNANDEZ Marcos / マルコス・ガルシア・フェルナンデス (ESP)	KIN	(29)	2:23'12"	19:57'25"	0'00"	
2	14	10006838480	PERNSTEINER Hermann / ヘルマン・ベルシュタイナー (AUT)	TBM	(23)	2:23'12"	19:58'00"	0'35"	
3	42	10005595264	LEBAS Thomas / トマルバ (FRA)	KIN	(31)	2:23'12"	19:58'18"	0'53"	
4	63	10010996043	HARPER Chris / クリス・ハーパー (AUS)	BSC	(16)	2:23'12"	19:58'52"	1'27"	1
5	12	10002833188	BOLE Grega / グレガ・ボレ (SLO)	TBM	(13)	2:23'12"	19:59'05"	1'40"	
6	64	10010004522	CROME Sam / サム・クローム (AUS)	BSC	(21)	2:23'12"	19:59'20"	1'55"	2
7	1	10075106676	PRADES REVERTER Benjami / ベンジャミ・プラデス・レヴェルテル (ESP)	UKO	(18)	2:23'12"	19:59'26"	2'01"	
8	91	10021507510	TORIBIO ALCOLEA JoseVicente / ホセ・ヴィセンテ・トリビオ・アルコレア (ESP)	MTR	(30)	2:23'12"	19:59'33"	2'08"	
9	34	10007947516	NAKANE Hideto / 中根 英登 (JPN)	NIP	(7)	2:23'12"	20:00'12"	2'47"	
10	146	10015853117	PIPER Cameron / キャメロン・パイパー (USA)	ILU	(15)	2:23'12"	20:00'39"	3'14"	
11	21	10043045045	DIAZ GALLEGRO Jose Manuel / ホセ・マヌエル・ディアス・ガジェゴ (ESP)	ICA	(14)	2:23'12"	20:00'40"	3'15"	3
12	142	10035379924	CASTIBLANCO CUBIDES Jorge Camilo / ホルヘ・カミロ・カスティブランコ・クビデス (COL)	ILU	(40)	2:23'12"	20:00'57"	3'32"	
13	144	10006481402	BARON CASTILLO Felix Alejandro / フェリックス・アレハンドロ・パロン・カステイジョ (COL)	ILU	(26)	2:23'12"	20:01'09"	3'44"	
14	31	10005397224	CANOLA Marco / マルコ・カナラ (ITA)	NIP	(5)	2:23'12"	20:01'30"	4'05"	
15	65	10010995841	SUNDERLAND Dylan / ディラン・サンダーランド (AUS)	BSC	(44)	2:23'12"	20:01'32"	4'07"	4
16	116	10008635307	LAVERACK Edward / エドワード・ラヴェラック (GBR)	JLT	(32)	2:23'12"	20:02'11"	4'46"	5
17	43	10005512008	GUARDIOLA Salvador / サルバドル・ガルディアオラ (ESP)	KIN	(37)	2:23'12"	20:02'25"	5'00"	
18	123	10009426865	MINATO Ryo / 湊 諒 (JPN)	SMN	(20)	2:23'12"	20:03'43"	6'18"	
19	4	10009340373	DE MAAR Marc / マーク・デマール (NED)	UKO	(46)	2:23'18"	20:04'16"	6'51"	
20	131	10005932138	KUBOKI Kazushige / 窪木 一茂 (JPN)	BGT	(42)	2:23'12"	20:06'14"	8'49"	
21	23	10007584471	PERRY Benjamin / ベンジャミン・ペリー (CAN)	ICA	(55)	2:23'29"	20:06'57"	9'32"	6
22	133	10008197288	ISHIBASHI Manabu / 石橋 学 (JPN)	BGT	(50)	2:23'23"	20:07'19"	9'54"	
23	125	10008009150	YOKOYAMA Kota / 横山 航太 (JPN)	SMN	(33)	2:23'12"	20:08'19"	10'54"	7
24	36	10003263325	PONZI Simone / シモーネ・ボンツィ (ITA)	NIP	(17)	2:23'12"	20:11'31"	14'06"	
25	32	10006076628	HATSUYAMA Sho / 初山 翔 (JPN)	NIP	(39)	2:23'12"	20:11'53"	14'28"	
26	33	10005480783	ITO Masakazu / 伊藤 雅和 (JPN)	NIP	(24)	2:23'12"	20:12'04"	14'39"	
27	74	10009798600	AMEZAWA Takeaki / 雨澤 毅明 (JPN)	BLZ	(27)	2:23'12"	20:14'38"	17'13"	8
28	11	10002910586	AGNOLI Valerio / ヴァレリオ・アニョーリ (ITA)	TBM	(53)	2:23'29"	20:16'27"	19'02"	
29	115	10009795263	BRADBURY Edmund / エドモンド・ブラッドバリー (GBR)	JLT	(64)	2:24'10"	20:19'29"	22'04"	
30	121	10006003573	IRIBE Shotaro / 入部 正太郎 (JPN)	SMN	(57)	2:23'41"	20:21'44"	24'19"	
31	15	10006718545	WANG Meiyun / ワン・メイユン (CHN)	TBM	(45)	2:23'18"	20:22'05"	24'40"	
32	72	10005739148	SUZUKI Yuzuru / 鈴木 譲 (JPN)	BLZ	(54)	2:23'29"	20:25'53"	28'28"	
33	13	10008689766	PER David / デビッド・ペル (SLO)	TBM	(10)	2:23'12"	20:27'16"	29'51"	9
34	92	10004622638	FERNANDEZ CASASOLA Airan / アイラン・フェルナンデス・カサソラ (ESP)	MTR	(3)	2:23'12"	20:28'22"	30'57"	
35	112	10008826778	STEWART Thomas / トーマス・スチュワート (GBR)	JLT	(63)	2:24'10"	20:30'07"	32'42"	
36	106	10002931303	MONIER Damien / ダミアン・モニエ (FRA)	AIS	(52)	2:23'27"	20:30'14"	32'49"	
37	145	10007518894	PELLAUD Simon / シモン・ペロー (SUI)	ILU	(36)	2:23'12"	20:33'40"	36'15"	
38	61	10007621958	GIACOPPO Anthony / アンソニー・ジャコッポ (AUS)	BSC	(2)	2:23'12"	20:33'44"	36'19"	
39	35	10001655448	CUNEGO Damiano / ダミアノ・クネゴ (ITA)	NIP	(49)	2:23'23"	20:34'30"	37'05"	
40	93	10003340723	SANO Junya / 佐野 淳哉 (JPN)	MTR	(60)	2:23'46"	20:35'38"	38'13"	
41	101	10009148801	OKAMOTO Hayato / 岡本 隼 (JPN)	AIS	(6)	2:23'12"	20:35'42"	38'17"	10
42	81	10009910350	PARK Sanghong / パク・サンホン (KOR)	LXC	(19)	2:23'12"	20:36'10"	38'45"	
43	111	10003471873	BIBBY Ian / イアン・ビビー (GBR)	JLT	(43)	2:23'12"	20:36'15"	38'50"	
44	24	10007527988	RÄIM Mihkel / ミッヘル・ライム (EST)	ICA	(38)	2:23'12"	20:36'49"	39'24"	11
45	113	10008663700	WOOD Oliver / オリバー・ウッド (GBR)	JLT	(9)	2:23'12"	20:37'29"	40'04"	12
46	25	10007810605	SCHREURS Hamish / ハーミッシュ・シュレス (NZL)	ICA	(59)	2:23'41"	20:39'59"	42'34"	13
47	51	10006278106	CHEUNG King Lok / チェン・キンロ(張敬樂) (HKG)	HKS	(69)	2:27'28"	20:40'35"	43'08"	



Team UKYO Cycling ならびにこのレポートに関するお問い合わせは:
 KATAYAMA PLANNING 株式会社 桑原忠彦 沼澤祐介
 TEL:03-6407-9963 FAX:03-6407-9964 Mail: kuwabara@k-planning.co.jp numazawa@k-planning.co.jp

個人総合順位

Pl. Num	UCI ID	Rider	Team	Stage 8	Bns Pnl	Total	Behind	Young
48	3 10004779656	KREDFER Raymond / レイモンド・クレダー (NED)	UKO	(12) 2:23'12"		20:41'37"	44'12"	
49	73 10009798495	SUZUKI Ryu / 鈴木 龍 (JPN)	BLZ	(11) 2:23'12"		20:41'57"	44'32"	
50	94 10002523495	DOI Yukihiro / 土井 雪広 (JPN)	MTR	(62) 2:23'58"		20:42'15"	44'50"	
51	53 10008917617	CHOY Hiu Fung / チョイ・ヒウフォン(蔡曉峰) (HKG)	HKS	(47) 2:23'21"		20:42'21"	44'56" 14	
52	102 10007574872	HAYAKAWA Tomohiro / 早川 朋宏 (JPN)	AIS	(61) 2:23'55"		20:45'06"	47'41"	
53	95 10007265684	YASUHARA Daiki / 安原 大貴 (JPN)	MTR	(56) 2:23'36"		20:45'30"	48'05"	
54	46 10011024739	YAMAMOTO Masaki / 山本 大喜 (JPN)	KIN	(35) 2:23'12"		20:45'36"	48'11" 15	
55	141 10010974118	BROWN Connor / コナー・ブラウン (USA)	ILU	(66) 2:24'33"		20:49'45"	52'20" 16	
56	155 10015144310	NAKAGAWA Ken / 中川 拳 (JPN)	JPN	(8) 2:23'12"		20:49'45"	52'20" 17	
57	44 10004556455	NAKAJIMA Yasuharu / 中島 康晴 (JPN)	KIN	(28) 2:23'12"		20:49'46"	52'21"	
58	105 10009799408	ASO Keisuke / 阿曾 圭佑 (JPN)	AIS	(68) 2:27'02"		20:50'05"	52'40"	
59	143 10008942471	LAAS Martin / マルティン・ラース (EST)	ILU	(1) 2:23'12"	10"	20:55'24"	57'59" 18	
60	152 10009531848	KUSABA Keigo / 草場 啓吾 (JPN)	JPN	(71) 2:27'57"	4"	20:56'13"	58'48" 19	
61	56 10009161228	LAU Wan Yau Vincent / ラウ・ウェン・ヤウ・ヴィンセント(劉允祐) (HKG)	HKS	(48) 2:23'21"		20:56'33"	59'08" 20	
62	6 10008856383	KOISHI Yuma / 小石 祐馬 (JPN)	UKO	(41) 2:23'12"		20:58'28"	1:01'03" 21	
63	5 10004656990	HATANAKA Yusuke / 畑中 勇介 (JPN)	UKO	(70) 2:27'57"		20:58'42"	1:01'17"	
64	134 10008003490	HORI Takaaki / 堀 孝明 (JPN)	BGT	(65) 2:24'19"		21:01'51"	1:04'26"	
65	45 10009799004	ARASHIRO Yudai / 新城 雄大 (JPN)	KIN	(34) 2:23'12"		21:02'53"	1:05'28" 22	
66	132 10008715028	OKUBO Jin / 久保 陣 (JPN)	BGT	(22) 2:23'12"		21:05'26"	1:08'01"	
67	124 10021318560	NAKATA Takuya / 中田 拓也 (JPN)	SMN	(67) 2:24'54"	6"	21:07'05"	1:09'40" 23	
68	103 10006886980	KUROEDA Shiki / 黒枝 士揮 (JPN)	AIS	(4) 2:23'12"		21:09'29"	1:12'04"	
69	122 10007788575	KIMURA Keisuke / 木村 圭佑 (JPN)	SMN	(58) 2:23'41"		21:13'04"	1:15'39"	
70	154 10014374673	TOMIO Daichi / 富尾 大地 (JPN)	JPN	(51) 2:23'23"		21:17'04"	1:19'39" 24	
71	126 10009715643	KUROEDA Saya / 黒枝 咲哉 (JPN)	SMN	(25) 2:23'12"		21:30'36"	1:33'11" 25	

Panel of Commissaires

山岳賞

Pl. Num	UCI ID	Rider	Team	Stage 8	Total
1	72 10005739148	SUZUKI Yuzuru/鈴木 譲(JPN)	BLZ		24
2	6 10008856383	KOISHI Yuma/小石 祐馬(JPN)	UKO		16
3	144 10000461402	BARON CASTILLO Felix Alejandro/フェリクス・アレハンドロ・バロン・カステロ・ジュ(COL)	ILU		16
4	41 10005573541	GARCIA FERNANDEZ Marcos/マルコス・ガルシア・フェルナンデス(ESP)	KIN		15
5	152 10009531848	KUSABA Keigo/草場 啓吾(JPN)	JPN		15
6	14 10006838480	PERNSTEINER Hermann/ヘルマン・ベルシュタイナー(AUT)	TBM		12
7	122 10007788575	KIMURA Keisuke/木村 圭佑(JPN)	SMN		10
8	63 10010996043	HARPER Chris/クリス・ハーパー(AUS)	BSC		10
9	21 10043045045	DIAZ GALLEGO Jose Manuel/ホセ・マヌエル・ディアス・ガジェゴ(ESP)	ICA		8
10	1 10075106676	PRADES REVERTER Benjamin/ベンジャミン・プラデス・レヴェルテル(ESP)	UKO		6
11	106 10002931303	MONIER Damien/ダミアン・モニエ(FRA)	AIS		6
12	105 10009799408	ASO Keisuke/阿曾 圭佑(JPN)	AIS		5



Team UKYO Cycling ならびにこのレポートに関するお問い合わせは:

KATAYAMA PLANNING 株式会社 桑原忠彦 沼澤祐介

TEL:03-6407-9963 FAX:03-6407-9964 Mail: kuwabara@k-planning.co.jp numazawa@k-planning.co.jp



ZENRIN

YOKOHAMA

GOOD SMILE
COMPANY

MJS

KYB

AEONBIKE

AEON CARD

岩崎屋
YOSHINOYA

atlas

ネット東京

SUBARU

UPONAVI

CASIO

OSAKA TOYOTA GROUP

FUJI

SHIMANO

PUPURU

THULE



桑原GMのコメント:

三連覇をかけて挑みましたが、やはり容易な事ではありませんでした。優勝候補筆頭という事で全てのチームからのチェックを受けながらのレースは非常に難しいもので、結果を残すことが出来ませんでした。そんな中でも日本人の小石が3日間山岳ジャージを着用するなど、経験を積むことはできました。常に挑戦者として、これからも上を目指して行きたいと思います。変わらぬ応援の程、宜しくお願い致します。



Team UKYO Cycling ならびにこのレポートに関するお問い合わせは:

KATAYAMA PLANNING 株式会社 桑原忠彦 沼澤祐介

TEL:03-6407-9963 FAX:03-6407-9964 Mail: kuwabara@k-planning.co.jp numazawa@k-planning.co.jp